



令和2年度
学校だより
No.13

若竹

令和3年2月26日
水戸市立千波小学校

【目指す児童像】

- ・明るく元気な子
- ・思いやりのある子
- ・意欲的な子
- ・誠実な子

- ・よく考える子
- ・進んで働く子

授業参観大変お世話になりました



2月18日(木)、19日(金)の2日間に1～5年生で学年末授業参観が行われました。今回は、新型コロナウイルス感染症対策により、2日間を、1・3組と2・4組に分け、さらには2・3・4校時を出席番号順に分けての実施でした。午前中であったこと、三密を避けての分割、参観パスポート等、例年と異なる実施でしたが、多くの保護者の皆様にご協力の上ご来校いただき、誠にありがとうございました。



※児童送迎のための正門前 路上駐車禁止のお願い※

正門前道路は片側1車線のため、一時的な駐停車でも一般の方の通行の妨げになるだけではなく、交通事故につながる危険があり、実際に接触事故も起きています。登下校時の送迎による車両の駐停車はご遠慮くださいますようお願いいたします。

また、幼稚園前のスペースは、路線バスの回転場になっています。児童のバス降車やバス待機の妨げになりますので、バス発着の時間帯(朝7:30～8:00、放課後15:00～16:10)の駐車はご遠慮ください。

地域の方、通行される方からの苦情が相次いでおり、水戸警察署からも指導を受けています。児童の安全と体力向上に向けて、徒歩での登下校にご協力くださいますようお願いいたします。



※児童の登下校中の交通安全について※

水戸市、地域の方から、次のような連絡が学校にありました。

- ・小学生が登下校中に鬼ごっこなどをしており、車道への飛び出しが多く、危険である。
- ・さくら通りで、児童が縁石の上をふらふらと歩いていた。車を運転してひやひやした。

学校でも、交通安全教室を実施したり、児童に指導したりを繰り返していますが、ご家庭においても、登下校中の交通安全について、声かけとご指導をよろしくお願いいたします。



千波小こそこそわさ話

【その1】

ある介護施設の所長さんから、連絡がありました。千波小の女の子から、素敵な手作りポスターが施設に届けられたとのこと。詳しく聞いてみると、「コロナ禍の臨時休業で、学校に登校できないときに、お父さんが勤めている施設の方々を励ますポスターを、一生懸命かいてくれ、施設のみんなが勇気づけられてがんばっています。自分も大変な時なのに、ありがとうございました。」とのことでした。「千波小には、素敵な児童さんがたくさんいるんでしょうね。」と付け加えられた一言に、よりうれしくなりました。



【その2】

千波小学校には、多くの業者の方が来校します。過日、消防点検の際、無事に点検が終わり、お帰りになるときに、「千波小の皆さんは、本当に挨拶がよくできますね。普段、私達のように作業をしている者には、挨拶は全くないのですが、千波小では『こんにちは』だけではなく『ご苦労さまです』まで言っていたいただき、感動しました。本日は、気持ちよく仕事ができました。」本年度、千波小では「挨拶する」「自分から声を出す」ことに取り組んできました。帰りかけた業者さんが、わざわざ戻って来て伝えてくれたことに、一年間の千波小の取組の成果を感じました。



今後も学校だより「若竹」を通して学校の様子をお伝えしたいと思っています。よろしくおねがいします。「若竹」カラー版や千波小の日々の様子は 千波小ホームページから <http://www.magokoro.ed.jp/senba-e/>